

労働市場の概要（平成30年1月）

岡山労働局 職業安定課
Tel 086-801-5103

雇用情勢

平成30年1月の有効求人倍率(季節調整値)は、1.87倍となり、前月に比べ0.02ポイント上昇。

前月と比較して、有効求人数(季節調整値)は0.4%増加し、有効求職者数(季節調整値)は0.6%減少した。また、新規求人数(季節調整値)は0.4%減少し、新規求職者数(季節調整値)も6.6%減少した。

新規求人数(原数値)を産業別に前年同月と比較すると、主な産業では、卸売・小売業(4.6%減)で減少したものの、建設業(4.6%増)、製造業(16.3%増)、運輸業・郵便業(8.6%増)、宿泊業・飲食サービス業(14.6%増)、医療・福祉(10.2%増)、サービス業(他に分類されないもの)(6.6%増)で増加したことから、全体でも対前年同月比6.1%増と5ヶ月連続で増加した。

新規求職者数(原数値)は、前年同月比で4.2%減と5ヶ月連続で減少した。

有効求人倍率(季節調整値)は、4ヶ月連続で1.8倍台となり、高水準が続いている。県内の雇用情勢は改善が進んでいる。

1 有効求人倍率(季節調整値)

1月の有効求人倍率は1.87倍となり、前月に比べ0.02ポイント上昇。

(1) 有効求人(パートを含む)

○ 1月の有効求人は54,379人で、対前年同月比(原数値比較)で3.9%増加し、対前月比(季節調整値比較)では0.4%増加した。

○ 対前年同月比(原数値比較)で29ヶ月連続の増加となった。

(2) 有効求職(パートを含む)

○ 1月の有効求職は26,795人で、対前年同月比(原数値比較)で2.2%減少し、対前月比(季節調整値比較)では0.6%減少した。

○ 対前年同月比(原数値比較)で10ヶ月連続の減少となった。

(3) 1月の正社員の有効求人倍率は1.41倍(原数値)となった。

2 新規求人倍率(季節調整値)

1月の新規求人倍率は2.76倍となり、前月に比べ0.17ポイント上昇。

(1) 新規求人(パートを含む)

○ 1月の新規求人は21,093人で、対前年同月比(原数値比較)で6.1%増加し、対前月比(季節調整値比較)では0.4%減少した。

○ 対前年同月比(原数値比較)で5ヶ月連続の増加となった。

○ 産業別新規求人状況(対前年同月比)は、

建設業 4.6%の増加(5ヶ月連続の増加)

製造業 16.3%の増加(15ヶ月連続の増加)

運輸業・郵便業 8.6%の増加(15ヶ月連続の増加)

卸売・小売業 4.6%の減少(3ヶ月連続の減少)

宿泊業・飲食サービス業 14.6%の増加(2ヶ月ぶりの増加)

医療・福祉 10.2%の増加(21ヶ月連続の増加)

サービス業 6.6%の増加(2ヶ月ぶりの増加)

(他に分類されないもの)

(2) 新規求職(パートを含む)

○ 1月の新規求職は7,508人で、対前年同月比(原数値比較)で4.2%減少し、対前月比(季節調整値比較)では6.6%減少した。

○ 対前年同月比(原数値比較)は5ヶ月連続の減少となった。

3 雇用保険の状況

雇用保険被保険者数は590,649人で、対前年同月比2.0%の増加となり、97ヶ月連続で増加した。

また、受給者実人員(基本分)は5,804人で、対前年同月比5.9%の減少となり、受給率は1.0%となった。